

8月 どんぐりぐみだよ

担当：橋本志穂

暑中お見舞い申し上げます

8月は夏の暑さにも、夏のあそびにも慣れ、心も体も解放感で満たされる月です。園庭での泥んこあそび、水あそびにも拍車がかかり、体中が泥んこになっても平気で遊べるようになってきます。夏ならではのプールあそびをもっともっと大胆に遊び、心と体を十分に解放させたいと思います。

8月の行事

- 7日 (水) 火災訓練
- 9日 (金) 命の日の集い
- 20日 (火) 交通訓練
- 27日 (火) お楽しみ会
- 29日 (木) プール発表



8月の歌

- みずあそび
- アイスクリーム
- うみ
- きれいなさかな
- せみ

8月の絵本

- サンドイッチつくろう
- サラダだいすき
- いやだいやだ
- きんぎょがにげた
- ねないこだれだ
- なーんだなんだ

◆夏まつりお疲れ様でした!



夏祭りにむけて、全クラスの子どもたちと一緒に盆踊りやうた、おみこしの練り歩きの練習をしてきました。

夏まつり当日、どんぐり組の子どもたちも、盆踊りの曲やピアノ演奏が始まると身体を曲

にのせて動かし、夏まつりの雰囲気を感じ、お母さんやお父さんと一緒に楽しんで過ごすことが出来たように思います。このように心温まる夏まつりができ、幸せな時間がすごせたのも、準備や片付けを手伝ってくださったたり、事故がないようにしっかりと子どもたちを見ていただいた保護者の皆様のおかげだと感謝しております。たくさんのご協力、本当にありがとうございます。

●運動 フール大好き!お水、大好き!

毎日のように楽しんでいるプールあそび。水の中で自分の体を存分に使って楽しんでいる子どもたちです。7月はじめの頃は水しぶきを怖がったり、背中をむけて水を避ける



姿もありましたが、後半になるとワニ歩きで口まで水につけてブクブクと息を吐くことができるようになり、水しぶきがかかっても泣くことが少なくなりました。水に慣れるにつれて子どもたちの動き、遊び方もよりダイナミックになってきています。

あんず組のお兄さんお姉さんがプールで遊んでいる姿を毎日見ていることもあり、トンネルくぐりや金魚すくいなど楽しそうな遊びはすぐにまねっこして、挑戦してみようとする意欲がみられます。「でったー(できた)」「じょうず」と自分の姿を保育士やお友だちに見てもらい、認め合う中で輝きを増し、育ち合っています。

●集団 ~自分で 自分で~

毎朝の牛乳の時間には、子どもたちが給食室まで行き、牛乳をもらってきてくれます。「おはよう」「ぎゅうにゅうください」「くーさい(ください)」と言葉で伝えたり、『ください』と手を伸ばして身振り



で伝えてもらってきています。「あーと」「ありがとう」としっかり給食室の窓を閉めて保育室に戻ってきては、お友だちや保育士に「ぎゅうにゅうどうぞ」と誇らしく持って来てくれています。自分でできることを実感するのが嬉しくて、牛乳の時間を楽しみにしています。毎日順番でとりに行ってくれます。牛乳だけでなく、牛乳を飲むコップまで持って来てくれるようになりました!お盆ののったコップを落とさないように、落とさないように・・・と慎重に歩く姿がとても愛らしいです。自分たちの生活を自分たちで切り開いている子どもたちをこれからも温かく見守っていき、その力を広げていってあげたいと思います。

●言語・認識

◎なおきくん・・・自分の名前が分かり、お名前呼びをする時はいつも元気よく手を挙げてお返事をしてくれています。給食では食べたいものを「あー!」「んま!」の言葉と指差しで伝えてくれます。「うまい!(おいしい)」と嬉しそうに食事をしています。

◎ここはさん・・・自分の思いが通らないときは「いや!」と気持ちを伝えてくれるようになりました。保育士がそんな時はこうしてみよう、と道筋を立ててあげると、『こう?』と挑戦し、「でった!」と保育士にハイタッチをしてくれています。

◎みつばさん・・・2歳を迎えたお友だちはパジャマに着替えるという流れが分かっている、「はるまくん」とはるまくんのパジャマを取って渡しにいつてくれていました。「このか〜、はい」とこのかさんにも同じことをしてくれるようになりました。

◎きいさん・・・「ここ、いたいいたいした」「ママいないね」「にゃん、おった」と2語文でお話してくれています。絵本『あかまるちゃんとくろまるちゃん』に出てくる動物や乗り物を見て「ブーブー」「しゅっぽしゅっぽ」と身振りも添えて言葉で伝えてくれています。◎はるまくん・・・「あかまるちゃん、こっちよ。こっちにいるよ。」

「ほら、うえに。こっちに。」とごっこあそびをするときはクラスを言葉で引っ張っていつてくれています。だだこねも出てきましたが、対の選択をしたり、泣いてしまったあとお話をし、気持ちを聞いてあげることで気分を切り替えることができます。

◎このかさん・・・お集まりをして、プールの準備、という流れが分かり、水着バッグを持ってくるとはりきって着替えに取り組んでいます。プールで泣いているあんずさんに向かって「泣かないよ」お姉さんのような口調で言う姿には、保育士も驚きました。

●食事 ~ぴかぴかにしてください~

食欲旺盛な子どもたち。おかわりをよくしています。おかわりをする前にはご飯粒を残さずにきれいに食べてしまうことも知らせています。お皿にご飯粒やおかずが残っていないか子どもたちと確認しながら食べることで「ぴかぴかしてください」とお皿を差し出してくれるようになりました。

こんなに小さくても毎日繰り返すことで、身についています。小さいころからの積み重ねは本当に大切だと実感しました。現在スプーンの握り方も指導しているところです。3本指(鉛筆持ち)で持てることを目標にしています。ご家庭でも時々促してみてください。

○食育 とうもろこしの皮むき

給食の先生に頼まれて、おやつに食べるとうもろこしの皮むきをしました。小さな子どもたちの手で、皮をむくのは容易ではありません。指先で皮をつかみ、一生懸命に力を込めて皮を引っ張っていました。黄色い中身が見えてくると「あ」「きゃははは」「んー」とそれぞれに嬉しそうに保育士に教えてくれました。むき終えたとうもろこしは自分の手で給食室まで運び、給食の先生に渡したあとは満足気な表情をしていました。みんながむいたとうもろこしは、その日のおやつになり、おいしく頂きました。



●手指・探索

◎~すいかを作ろう!~

今の時期、給食でもよく食べるすいかを製作しました。丸い緑色の画用紙に、ちぎった折り紙を貼り付けていきます。左右の3指を使って、ちぎっていき、指先を使う事を意識して取り組みました。

折り紙も細長く切ったものに、切れ目を入れてちぎれるようにしておいたので、「びりびりー」「でった!」「(もっと)ちょうだい」と楽しみながらちぎっていました。画用紙にあらかじめのりを塗ったものに「ぺたぺた」と思い思いに貼り付けて色とりどりのすいかが完成しました。壁面に飾ってあげると大喜びしていた子どもたちです。



●睡眠

たっぷりと身体を動かし、給食でお腹を満たすと、おしぼりで口を拭く頃にウトウトと眠り始めることもありました。先にお布団で眠りにつく子と、パジャマに着替えたり、しばらく遊んでから眠る子とひとりひとりの生理的欲求に合わせてぐっすり眠れるようにしています。

●排泄

排泄の間隔がだいたい分かり、トイレやオマルに誘うようにしていますが、体調、情緒的要因などによっても間隔が変わって来たりします。失敗したり、上手にできたりと行きつ戻りつしながら、変化していく子どもの姿を見通してじっくりと取り組むようにして行きたいと思います。

◎このかさん・・・トイレでの排泄はタイミングがよく合い、ほとんど濡れなくなりました。排便のタイミングが合うと、オマルやトイレでも成功することがあります。

◎はるまくん・・・「おしっこ！」と自分のタイミングで自分からトイレに行くことも増えてきました。パンツで降園しています。

◎きいさん・・・トイレの間隔が近いので、誘うタイミングをみて声をかけています。おしっこが出そうになったときに、自分の股を見て教えてくれます。トイレに行って成功することも増えてきました。

◎みつばさん・・・排泄の間隔が長く、全体で排泄に誘う時には出ない事もありますが、午睡後のオマルでのおしっこはとっても上手になりました。「でた！」と教えてくれてたまらないようです。

◎ここはさん・・・排泄の時間とタイミングがよく合い、成功する事が多くなりました。排泄したあと、トイレトペーパーで拭いてみようとする姿が増えてきました。

◎なおきくん・・・食後に排便をすることがあり、オマルに誘うと自分からオマルに向かって来ています。排便が成功して、ほめられたときは、とっても嬉しそうな顔をして来ていました。

●健康

牛乳を飲んだ後や給食を食べた後、おしぼりで自分の口を拭くようにしています。おしぼりで拭かずに遊び始めたときには、「わあ、○さんのお口きれいになったね。▲さんもきれいになるかな？」と声をかけると、自分でやりたい気持ちが強くなってきた子どもたちは、「みてみて」ときれいに拭いた口元を見せてくれます。

毎日使うおしぼりですので、汚れていないかなど確認をし、清潔なものをお持たせください。

●身辺自立

○着脱

保育士が見守りながら、自分でパンツとズボンを着脱することに挑戦しています。ズボンやパンツが足に引掛り、一つの穴に両方の

足を通したりしては、「んー」と顔を真っ赤にして持ち上げようとしませんが、汗をかいていることもあったり、ひとりではなかなか難しいこともあるようです。そんな時は「して〜」「してください」と言葉や態度で要求してくれることもあります。『ジブンデ、ジブンデ』と一人でやりきろうとする姿も見られています。思うように履けないけれども「あれ?」「あ〜！」と、自分で考えながら取り組む姿に成長を感じています。

時間にゆとりがある時には、ぜひ子どもたちの様子を見ていただけたらと思っています。近頃は体も大きくなってきましたので、お洋服が小さくなってきているものもあるようです。大きめの服だと自分で着脱しやすいので、大きめの服をご用意していただけると助かります。ご協力よろしく願いいたします。

●絵本「あかまるちゃんたくろまるちゃん」ごっこ

あかまるちゃんたくろまるちゃんは、赤い丸と黒い丸の兄弟の絵本です。2人がいろいろなものに変身ごっこをして遊ぶというしかけ絵本です。子どもたちはこの絵本が大好きになりました。繰り返し読んでいるうちに「あそぼ」「へーんしん」などの言葉を読み手の保育士と一緒に言えるようになりました。

あかまるちゃんがどんぐりさんに遊びに来ると「あかむら(まる)ちゃん!」「あーそぼ」と大喜びで近寄って行き、一緒に変身ごっこが始まりました。「ねこになあれ、へんしん、へーんしん!」とあかまるちゃんがねこになると、どんぐりさんもねこになって部屋中を「にゃ〜ん」と歩いたり、コロんと寝転んだり、まねっこあそびを楽しみました。他にも、きりん、ごりら、汽車と次々と変身をし、絵本の中のお話を遊びに楽しめました。いつでもどこでも、いろんな動物になったり、乗り物になったりと自由自在。少しずつ想像の翼を広げていっています。

●描画・造形

○描画 米村ここはさんの描画を紹介します



『グルグルグルグル〜。うわ!ほら、きい! (きいさんが好きなよね?) うん!! (きいさんと目を合わせにっこりと笑いあう)』1歳半を迎えたここはさん。往復線の中に少し丸みを帯びた線が見え始めました。肩とひじを視点とし、その2点の協応による運動が確立してきました。友だちとのかわりを楽しみ、いきいきと描いてくれています。

○～七夕飾り製作～



七夕に向けて、どんぐりさんはスイカ(種の指スタンプ)・なす(足型取り)・流れ星のシール貼り・織り姫と彦星の洋服(にじみ絵)を作りました。この時期、給食のデザートでもスイカがよく出てきます。子どもたちはスイカがでてくると、赤い部分をきれいに食べてしまっているくらい、スイカが大好きです。

スイカの形に作った色画用紙に指スタンプで種を表現しました。できあがると、「すいか」「ぱくぱく」「おいしいね」と嬉しそうに食べるまねっこ遊びを始めていた子どもたちです。

子どもたちが大好きなシール貼りを生かし、長い紙テープに丸シールを貼ったものを流れ星に見立てて飾ったり、和紙に水性カラーペンでお絵かきしたものに水をすくって垂らし、にじませたものを織り姫と彦星の洋服に見立てました。にじみ絵は自分の手で水を垂らして行ったところ、目の前で色と形が変化する様子に「うわ〜」と思わず覗き込んでいた子どもたちでした。子どもたちの好きな遊びを作品に生かすことで、自分でできたという実感がもてる製作となりました。

○～うちわでワッショイ!～

夏祭りでは毎年、クラスのうちわを製作して、おみこしを盛り上げています。今年は大好きになった絵本『あかまるちゃんたくろまるちゃん』を製作しました。

どんぐりさんが白いうちわを持っていると、あかまるちゃんがやってきました。「あかまるちゃんね、大好きな赤色を持ってきたんだよ。あかまるちゃんのうちわを作ってくれる?」と赤い絵の具をもらったどんぐりさん。あかまるちゃんが塗ってみせると、やってみようと自分から筆に手を伸ばし、白いうちわに赤い絵の具を塗ったり、あかまるちゃんと一緒に色を塗っては顔を見合わせてにっこりと笑ってくれました。裏には、6人のどんぐりさんをイメージして、6色の仲間たちを作りました。6人のそれぞれの素敵なカラーを大切にしながら子どもたちと過ごして行きたいという思いを込めています。

●音楽

夏祭りに向けて、毎日お兄さんお姉さんと一緒に歌ったり、踊ったりしてきました。盆踊りでは、身体を屈伸させたり跳びはねたりして、全身でリズムを感じていました。クラスのお友だちだけでなく、異年齢での交流を通して、優しくされたり、手を繋いで暖かさを感じながら楽しい時間を過ごしてきました。クラスの枠を超えて、あさひの仲間との時間を感じることができていました。

